

EA159HB(エアダイグラインダー) 取扱説明書

この度は当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
製品を安全にご使用頂くためにも、取扱説明書をよくお読み頂きますようお願い致します。

- 仕様
 - ・エア消費量(最大)…300L/min
(間欠性使用平均消費量: 99L/min)
 - ・使用圧力…0.63MPa
 - ・吸入口…Rc(PT)1/4”
 - ・無負荷回転数…22000r.p.m
 - ・チャックサイズ…6mm
 - ・低騒音タイプ(騒音レベル: 79dB)

● 各部名称



注意

- ・適正な圧力と適正な使用スピードが最良の作業効率をもたらします。コンプレッサーの適正ゲージ圧力は0.63MPaです。使用範囲は0.49～0.7MPaです。
- ・エアーツールとコンプレッサーの間のホースは3/8”をご使用下さい。エアーツールとコンプレッサーの間にはフィルターとオイルを設置して下さい。
- ・使用前にホースをコンプレッサーの圧縮空気で掃除しますと、湿気とや埃が除去できます。ホースを延長して使用するほど(8m以上)、ラインの圧力も相応してあげなければなりません。
- ・使用に際しては、良好な状態でソケットやアダプターを使用して下さい。
- ・作業時は、必ずセーフティグラス、イヤーマフ、防塵マスク、手袋を着用して下さい。
- ・作業現場は必ず換気をよくして下さい。
- ・動力源が故障した場合は、エアーツールを外して下さい。

● 使用方法

エアーツールのON/OFFはグリップ部のスイッチによって行います。
スイッチのバーを押さえ、スイッチレバーを握り込みます。
スイッチを握り込んでいる間は、ツールが作動します。
停止はスイッチを離してから数秒かかります。
安全の為に、ツールが完全に停止した後で収納場所に置いて下さい。

● コレットチャックの交換及び軸付砥石の交換

交換する前に必ず装着する軸付砥石、コレットがしっかりと締まっていることを確認して下さい。
付属のスパナ、2丁を使用してコレットを回します。
安全のために締めるときのチェックは必ず習慣化して下さい。

・先端工具は22000r.p.mに耐える物を選んで下さい。



● 安全について

ご使用中、かなりの粉塵等が発生しますので、できる限りの安全防護(安全メガネ、防塵マスクなど)をお勧めします。

● メンテナンス

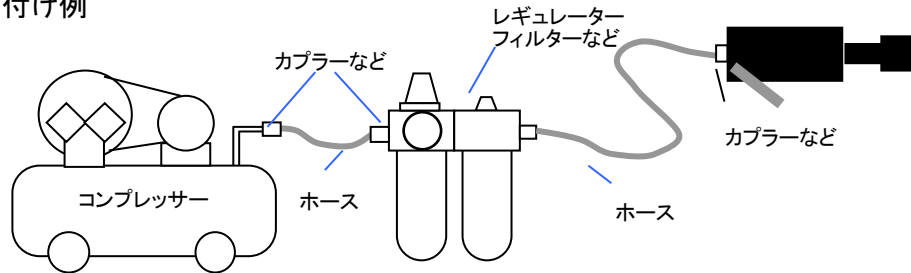
工具を接続する前に(ISO VG 10)くらいのスピンドルオイルを接続口から4~5滴垂らして下さい。
粘度の高いオイルを注しますと、機能が十分発揮されなくなりますので、もし、誤って粘度の高いオイルを注した時は、洗い流して適正オイルを注して下さい。
3~4時間の作業毎にオイルを注すと、工具が長持ちします。

● 保管

- ・使用後は水分や汚れを拭き取り、乾燥させてオイルを注して下さい。
- ・使用しない時は、エア—ホースから工具を外して下さい。
- ・保管に際しては、湿気のある所は避けて下さい。湿気があると工具内部にサビが発生します。

- ⚠ **絶縁されていませんので電源に接触しないように注意して作業を行って下さい。**
- ⚠ **火災・爆発要因のある環境下では、パワーツールは使用しないで下さい。**
- ⚠ **ホースをつけたままエア—ツールを移動させないで下さい。**
- ⚠ **また圧力のかかったホースには注意して下さい。**
- ⚠ **作業対象物は必ず適正な工具に固定して下さい。**
- ⚠ **適正シャフトサイズの軸付砥石を使用して下さい。**
- ⚠ **ホイールカッターなどは使用しないで下さい。**
- ⚠ **砥石の周速は本体回転速度より速くなりますので注意が必要です。**

● 取付け例



安全上の注意

事故、けがを未然に防ぐため、ご使用前に必ずお読み頂き、ご理解の上、注意事項を厳守してください。

- ・作業場は充分明るくして下さい。
- ・作業場には子供を近づけないで下さい。
- ・無理な使い方はしないで下さい。作業にあったエア—工具を使用して下さい。
工具の能力と作業にあった速度、トルクを選んで下さい。
- ・作業時は作業に適した服装をして下さい。だぶついた作業服、ネクタイ、ネックレスなどの装身具類は回転部に巻き込まれます。長い髪も危険ですので帽子を被るようにして下さい。
手袋を使用する時は、巻き込まれないような物で滑らない手袋を着用して下さい。
- ・作業時には必ず防塵用ゴーグルを併用して下さい。粉塵の多い所では防塵用マスクも併用して下さい。
- ・加工物をしっかりと固定し、両手で工具を使用して下さい。手で加工物を保持すると危険です。
- ・作業工具は注意深く手入れをして下さい。エア—ホース、接続部、スイッチなどは損傷していないか、その他定期的に点検して下さい。握り部、スイッチは常に乾かしきれいな状態を保って下さい。
- ・次の場合はスイッチを切りエア—ホースを外して下さい。

① 工具の取付け、交換 ② 作業終了時 ③ 異常を感じたとき

- ・エア—工具を運ぶ時は、エア—ホースを外して下さい。不用意にスイッチが入ることがあり、危険です。
- ・エア—工具を使用する時は、取扱い方法、作業方法、周りの状態を把握して、慎重に作業して下さい。
- ・作業前には、可動部の位置、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての個所に、異状、損傷がないか確認してください。



改造はしないでください。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業工程に支障を来たす場合があります。

株式会社 エスコ

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3丁目8番14号
TEL(06)6532-6226 FAX(06)6541-0929